

# 高断熱アルミサッシ サーマルII 雨戸サッシ〔外付型〕

## 組立て説明書

●この説明書は組立て後、必ず施行される方にお渡しください。

### ■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意** …組立てを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

### ■組立て上のお願

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 障子の組立ては、「障子組立て説明書」をご覧ください。
- 枠の取付けは、「枠取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書及び取付けねじセットは、必ず施工される方へお渡しください。
- 左右勝手は、戸当たり縦枠の取付け方で決まります。現場の左右勝手を確認した後、組み立ててください。

### ■組立て部品一覧表

⑦	①	②	④
⑧	⑨	⑩	⑪
			⑫

**▲注意**

- 漏水の原因になるおそれがありますので下記項目をお守りください。
- ・縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
- ・ねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ、ガタツキのないことを確認してください。
- ・鏡板戸袋タイプの場合は、組立て後、戸袋屋根・戸袋皿板・戸袋側上部ジョイントブロックの指定個所に、必ずコーキング材を充てんしてください。

### ■組立て順序

#### 【鏡板戸袋タイプ】

##### 1 サッシ枠の組立て

- ※左右勝手は、戸当たり縦枠の取付け方で決まります。
- ①4方の枠を組み立てます。
- ②縦枠に戸当たり縦枠をはめ込み、戸当たり縦枠上部・下部ジョイントブロックをねじ止めします。

##### 2 戸袋枠の組立て

- 4方の枠を組み立てます。

##### 3 サッシ枠と戸袋枠の連結

- ※戸袋枠は、サッシ枠を躯体に取り付けてから連結してください。
- 戸袋側上部・下部ジョイントブロックで、サッシ枠と連結します。

#### ■戸当たり縦枠の取付け (A部詳細図)

- ①縦枠の溝に戸当たり縦枠のツメを引っかけ、サッシ枠の内側へ押し込みます。
  - ②戸当たり縦枠上部・下部ジョイントブロックを差し込んでねじ止めします。
- ※上部用・下部用を必ず確認してください。

#### ■外観左戸袋の場合/安全ピースの移動 (B部詳細図)

- ①外観左戸袋の場合は、戸袋皿板に付いている安全ピースをスライドさせ、反対側に移動します。
- ※角穴から出ている安全ピースの突起を押すと移動できます。
- ②移動させた安全ピースが反対側の角穴にはまったことを確認します。

**▲注意**

- 組立て後、戸袋屋根・戸袋皿板・戸袋側上部ジョイントブロックの指定個所(■部)に、必ずコーキング材を充てんしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

**▲注意**

- ねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ、ガタツキのないことを確認してください。

**▲注意**

- 縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

#### 【鏡板なしタイプ】

##### 1 サッシ枠の組立て

- ※左右勝手は、戸当たり縦枠の取付け方で決まります。
- ①4方の枠を組み立てます。
- ②縦枠に戸当たり縦枠をはめ込み、戸当たり縦枠上部・下部ジョイントブロックをねじ止めします。

##### 2 戸袋枠の組立て

- 3方の枠を組み立てます。

##### 3 サッシ枠と戸袋枠の連結

- 戸袋側上部・下部ジョイントブロックで、サッシ枠と連結します。

##### 4 側板ブラケットの取付け

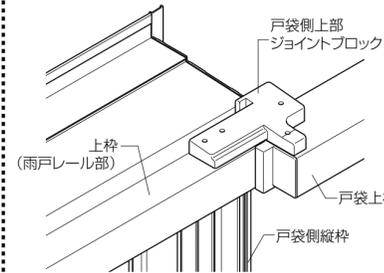
- 戸袋側板に、側板ブラケットをねじ止めします。
- ※窓及びテラス(H=2030未満)の場合は2箇所、テラス(H=2030以上)の場合は3箇所に側板ブラケットを取り付けてください。

##### 5 縦枠気密パッキン(同梱)の取付け

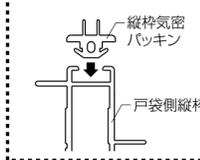
- 戸袋側縦枠に、縦枠気密パッキンを押し込みます。

#### ■D部詳細図

※戸袋側上部ジョイントブロックを上枠(雨戸レール部)の上のせてください。



#### ■C部詳細図



**▲注意**

- ねじは、 $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$  { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ、ガタツキのないことを確認してください。

**▲注意**

- 縦枠両側に張り付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠のまわりにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

